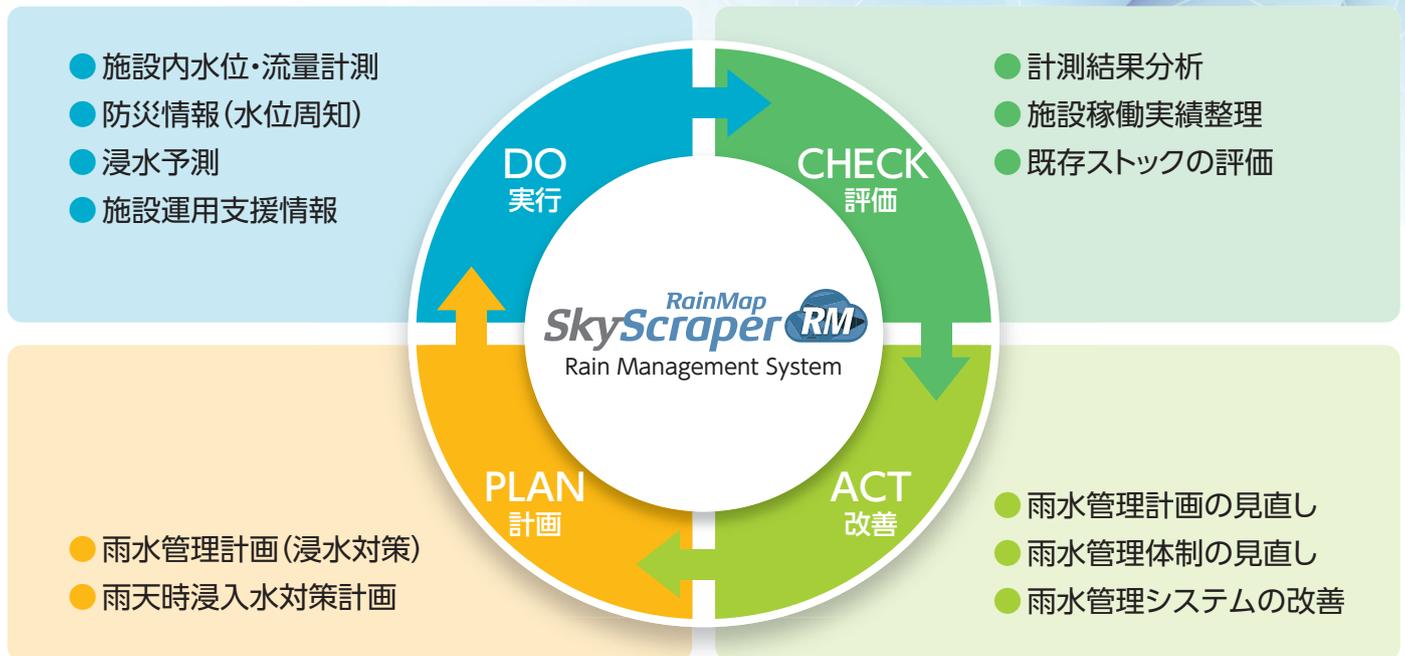


# 雨水管理支援技術

NJSでは雨水事業のPDCAサイクルにそって、浸水対策・雨水管理のための様々なサービスツールを提供いたします。

各種ツールを段階的に実施することにより、効率的な雨水管理事業の実現をサポートいたします。

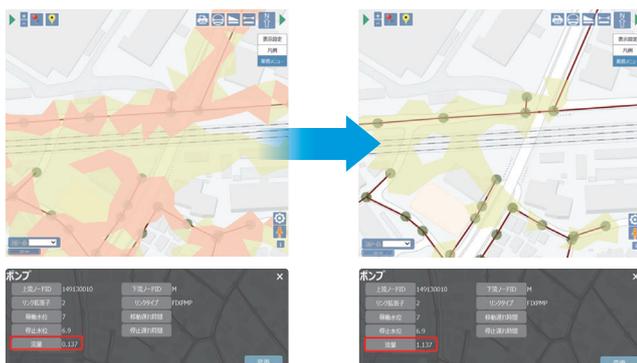


## CHECK...既存ストックの評価

SkyScraperRMと流出解析モデルInfoWorks ICMの機能を融合させ、誰でも気軽にオフラインシミュレーションができるサービスです。

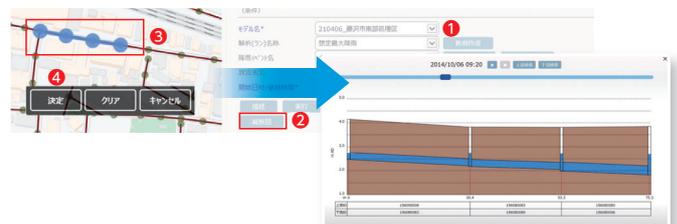
既存の流出解析モデルをNJSクラウドサーバーに登録することで降雨や施設のそのため、条件をご自身で変更して、シミュレーションを行うことができます。豪雨のすぐ後や、被害が頻発する地域で独自に原因の想定を行いたいような場面で、活用いただけます。

- **ポンプを増強した時の効果が確認したい...**  
ポンプや堰の値を変更することで浸水量が減る。



- **管内の水位を確認したい...**

シミュレーション結果(時系列水位)を断面図で表示する。



- **現場状況をマップ上で確認したい...**

GoogleMapやストリートビューにより現場の確認が可能

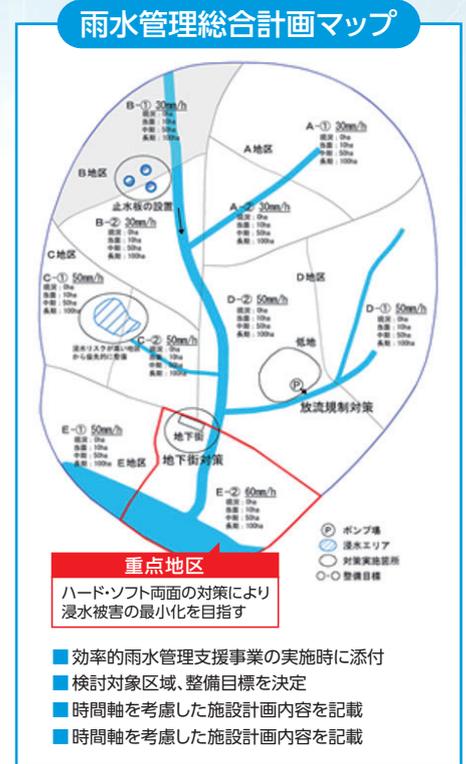
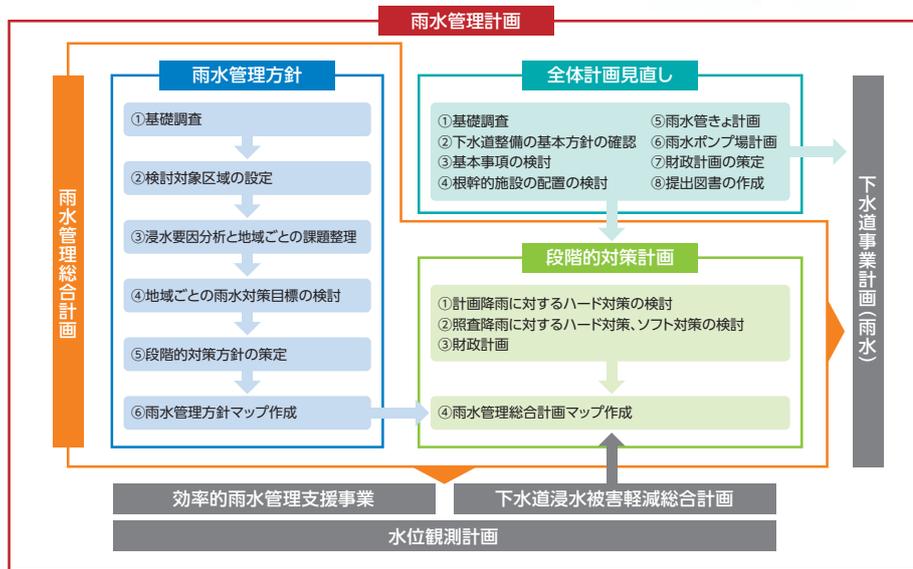


**RainMap SkyScraper RM**  
Rain Management System



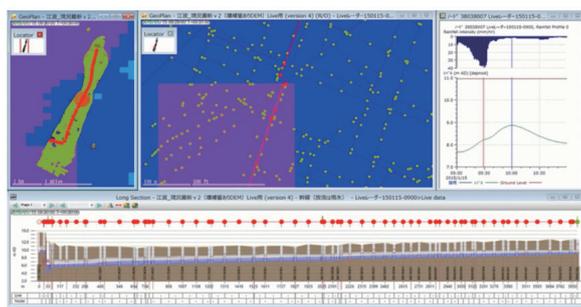
# ACT/PLAN...雨水管理計画(浸水対策計画)の策定/見直し

時間軸と防災・減災指標を組み合わせた効率的な雨水管理計画の策定を提案します。行政区域内の段階的な対策方針・内容ときめ細やかな整備水準を雨水管理総合計画(雨水管理方針+段階的対策計画)で策定し、その施設計画の裏付けを全体計画見直しで行う等、無理・無駄のない計画立案プロセスの採用を提案します。

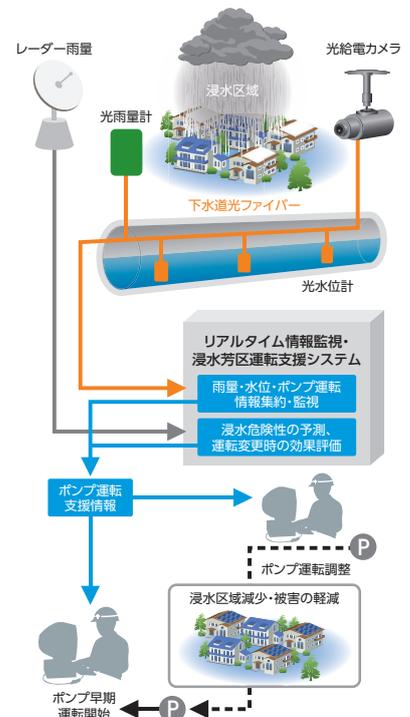


# DO...施設運転支援情報のご提供

XRAIN等の降雨予測情報、管路内の流量・水位情報のリアルタイム観測技術、浸水予測シミュレーション技術(オンライン)を組み合わせ、ポンプ場や雨水調整池等の浸水対策施設における、効率的な運転を実現するための支援情報を提供します。



出典:国土技術政策総合研究所資料No.940 B-DASHプロジェクトNo.16 ICTを活用した浸水対策施設設置運用支援システム導入ガイドライン(案)(2016.12)より加工



## 問合せ先

株式会社NJS 東京総合事務所 流域水防部  
〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目1番1号 TEL:03-6324-4302



株式会社 NJS  
〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目1番1号  
TEL:03-6324-4357 FAX:03-6324-4356  
http://www.njs.co.jp/